

1. 件名：「トランスニュークリア（株）特定兼用キャスクの型式証明申請に関するヒアリング【6】」
2. 日時：令和5年6月29日 13時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室
4. 出席者（※・・TV会議システムによる出席）  
原子力規制庁：  
（新基準適合性審査チーム）  
寺野管理官補佐、松野上席安全審査官、櫻井安全審査官  
（核燃料施設審査部門）  
甫出安全審査官  
（システム安全研究部門）  
福田副主任技術研究調査官  
トランスニュークリア株式会社：技術部 部長 他2名※  
（株）神戸製鋼所：エンジニアリング事業部門 原子力・復興プロジェクト部  
キャスク技術室 室長 他1名※
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. その他  
提出資料：  
資料1-1 発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明申請 バスケット用ほう素添加アルミニウム合金（1B-A3J04-O）の概要  
資料1-2 補足説明資料 16-7 バスケット用ほう素添加アルミニウム合金（1B-A3J04-O）について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	規制庁。
0:00:05	そうです。それでは時間になりましたので、今からフランス、
0:00:12	本日バスケット用のほう素添加アルミニウム合金の
0:00:17	資料を用意して、
0:01:42	中性子吸収材として入ってる包装化合物の、
0:02:24	証明で、
0:02:25	審査いただきました。
0:02:27	材料を、
0:02:34	この材料、
0:02:52	今回、
0:02:55	一番大きく変わっている。
0:02:57	は、
0:02:58	それを引っ張り、
0:03:01	値の設定に使います。
0:03:07	してございます。
0:03:09	やっぱりそこを直した場所としては一番大きい場所がそれでいい。
0:03:33	まだ、
0:03:34	経過中といいます。
0:03:59	法の
0:04:07	S値を設定
0:04:37	或いは、
0:04:47	04 をベースにして、
0:04:57	それに加えて、中性子吸収材として酵素を 0.8 回、
0:05:08	評価機構。
0:05:10	CMのご要求
0:05:12	を、
0:05:15	したり、
0:05:20	イシイ、漫画の
0:05:24	評価。
0:05:27	何か
0:05:28	大きくする。
0:05:43	マグネシウム
0:05:44	ましては、
0:05:46	参集設計貯蔵期間 60 年。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:54	時計がするとかって表現。
0:06:19	押田氏、当間。
0:06:24	まず、チュウゾウですね、了解。
0:06:28	いいです。
0:06:31	形状
0:06:39	いいです。
0:06:42	上げるための、
0:06:52	私、
0:07:00	山梨。
0:07:06	いや、名前
0:07:10	場所、
0:07:42	別の言い方ですとか広報、
0:07:50	よし。
0:08:06	では、
0:08:10	こういう、
0:08:13	評価を、
0:08:18	して使った。
0:08:31	配布され、
0:08:49	そうです。
0:09:23	でしょ。
0:10:28	固溶強化ですね、これバグにしよう。
0:10:38	を、
0:10:46	想定する。
0:11:09	未収
0:11:10	で、
0:11:16	マグネシア
0:11:23	固溶強化が 60、
0:11:25	下がった。
0:11:31	深尾。
0:11:40	この材料、
0:11:42	あって、
0:11:45	その評価方法
0:11:58	頭を使うと、
0:12:08	評価をした。
0:12:09	そう。材料、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:11	言えば、実際の展開、
0:12:20	イシイ、
0:12:27	処理、
0:12:33	どういう析出が起こるか。
0:12:35	評価した、それ
0:12:40	で、
0:12:41	して、
0:12:47	パソコン、
0:12:55	赤い字
0:12:57	吉井
0:13:01	フォローのあったフォローが約 1
0:13:04	イシイ。
0:13:07	加藤さん。
0:13:14	下がってる。
0:13:20	フォロー。
0:13:25	と、
0:13:29	あとマグネシウム。
0:13:32	ボロン入ってない
0:14:02	材料は、
0:14:24	だけでは直接は評価する。
0:14:30	です。
0:14:32	少しデータ、
0:14:43	直して、別途データ整備。
0:14:45	がその
0:14:49	SNP線図と申します。
0:14:53	方はどうです。
0:15:05	サンキュー。
0:15:07	3D、
0:15:14	どういう線。
0:15:16	データ整理をし直して、
0:15:24	赤い
0:15:25	細い線ですね。
0:15:27	どう点線、
0:15:33	ちょっと
0:15:38	ある。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:41	栗野布施。
0:15:44	荒。
0:15:48	マグネシウムの原価率。
0:15:56	大庭。
0:16:00	そのことから、
0:16:03	倍率バブラ
0:16:05	変わったと。
0:16:07	検証。
0:16:09	終わるとお客さん距離。
0:16:14	そう。
0:16:27	はい。
0:16:33	評価。
0:16:40	その中でですねその内側に、その原点側にです。
0:16:45	実践
0:16:46	黒い線は、ボロンがはい。
0:16:52	赤い実線。
0:16:54	本
0:16:55	はい。
0:17:05	材料が、
0:17:10	貯蔵を時間が、
0:17:11	貯蔵する時の温度は、
0:17:15	75 で、
0:17:21	次を与えて、
0:17:23	SLOSL
0:17:32	それが、
0:17:33	剤
0:17:41	内側、
0:17:49	一番、
0:17:52	京都低下を起こすような、パブリッシュ
0:17:59	は、
0:18:05	10 ページに参りまして次にもう一つ、
0:18:23	が、書記。
0:18:45	材料が、
0:18:46	最近、
0:18:50	包絡するような、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:58	あとマンガン、
0:19:07	たくさんある。
0:19:09	アノによって起こると。
0:19:16	大きな、
0:19:17	相当するような加速試験状況
0:19:19	を、はい。
0:19:22	300、実機の条件では、
0:19:27	B型CHASTE
0:19:28	以降、
0:19:31	それが実際には温度が
0:19:34	低下をするんですけども、そのまま書記、
0:19:39	条件で、
0:19:45	一方加速試験 3005000 時間、
0:20:00	熱履歴。
0:20:05	は、
0:20:06	全部
0:20:11	で、
0:20:21	ページ、
0:20:28	伺って、
0:20:48	機材、
0:21:22	は、
0:21:25	先生、
0:21:47	材料、
0:21:50	です。
0:21:55	それを観察、
0:22:02	左側が初期材で、
0:22:12	図はですね。
0:22:13	上が、
0:22:19	四つの写真。
0:22:25	そう。
0:22:26	喜多。
0:22:31	柳下がボロン
0:22:32	ごろ、
0:22:36	の方がマグネシア
0:22:44	等、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:47	そう。
0:22:56	濃淡。
0:22:59	書記。
0:23:23	2 ページ前、
0:23:28	エックス線回折で、
0:23:30	タグチを、
0:23:32	想定。
0:23:39	書いてある。
0:23:41	黒井。
0:23:46	緑色のです。
0:24:01	いっぱい
0:24:02	データの、
0:24:04	うん。
0:24:08	ような
0:24:23	わかりやすい。
0:24:27	ただ、
0:24:32	そのの矢印で書いた赤い矢印で示している
0:24:37	等を加速して、
0:24:39	両方とも、
0:24:59	今度はずね。
0:25:05	使われる
0:25:12	で、
0:25:14	時間でポジ
0:25:15	を処理して、
0:25:17	調べ、
0:25:21	はそのグラフ。
0:25:31	等、
0:25:33	色分けして、先ほどの、
0:25:37	一つ、
0:25:38	アベ、
0:25:42	これも、
0:25:57	実際、
0:25:58	用途は、
0:26:08	え。
0:26:27	東海材料の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:35	井川です。
0:26:37	ピークは短時間が、
0:26:39	コイルデータも、
0:26:47	それ、
0:26:52	評価を、
0:27:06	このデータを評価した時点、
0:27:36	ま、そういう試験データを追加して、
0:27:40	当該
0:27:42	を、
0:27:47	を、
0:27:49	整理して、
0:27:53	ページ、
0:28:00	最終FLIP速度の、
0:28:08	同様に、
0:28:14	最終FLIP速度、
0:28:18	顔、
0:28:31	各種
0:28:33	能力、各種協力を
0:28:40	16 ページでご説明
0:28:42	協力を設定するときに、
0:28:45	実際に用いた
0:28:47	材料の
0:28:50	%整備。
0:28:51	これ材料、
0:28:54	偉い値を示した。
0:28:56	大杉。
0:28:59	着目していただきたいのは、
0:29:10	変化は、
0:29:11	レンジの中で、
0:29:13	下限値、
0:29:21	強度を評価する
0:29:36	そういう最低強度でマッピングであろう材料を作り、
0:29:48	なお、
0:29:50	またその
0:29:51	その材料費、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:56	する。
0:29:56	必要がありますので、
0:29:59	300、
0:30:13	した
0:30:25	設計コウモクテンSyの、
0:30:35	増な対応分。
0:30:37	各 1 本
0:30:41	ずつ、
0:30:49	で、
0:30:59	数字上、
0:31:00	値を若干超えるような
0:31:05	当該温度よりも、
0:31:09	この
0:31:10	上回る
0:31:21	ステージの場合、
0:31:34	これ。
0:31:37	それ、
0:31:43	を、
0:31:48	ページ、
0:31:52	ですね。
0:31:58	どうぞ。
0:32:00	方法はです。
0:32:02	先ほどのSIP
0:32:05	学会、
0:32:07	材料規格、
0:32:10	設定をして、
0:32:22	表現。
0:32:23	データを
0:32:24	麻生を、
0:32:26	飯塚相内
0:32:29	値、
0:32:30	一番最低の値をSM、
0:32:44	は、
0:32:46	引っ張りを、
0:32:48	です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:50	こちらの方は、先ほど説明したSyとかSUの、
0:32:55	た。
0:32:56	まして、
0:33:00	ちょうど
0:33:01	強度を、
0:33:02	試験の定期が決まる。
0:33:07	化して、その中で一番、
0:33:11	値を
0:33:21	ご覧、
0:33:22	一応、S値を決めた表の、
0:33:25	11月、
0:33:27	1ページ。
0:33:31	で、
0:33:44	赤津委員。
0:33:51	ベース。
0:33:52	厚いベースにして、それ。
0:34:00	清掃方法につきましては
0:34:02	製造方法で閉館押し出す。
0:34:07	処理の条件としては、再処理コース施し、
0:34:15	3番目。
0:34:21	融資三級版関係貨物、
0:34:31	評価、
0:34:39	で、
0:34:48	5番目に、算貨物融資。
0:34:56	包絡性
0:35:12	をか
0:35:14	は、
0:35:16	材料。
0:35:20	放送株主は、
0:35:26	7番目。
0:35:40	で、これらの、
0:35:48	評価法
0:36:46	追加したデータ。
0:37:08	数値の値を、
0:37:12	当該材料で取得した。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:14	データをベースにして、措置を
0:37:21	前回、
0:38:16	具体的な
0:38:44	指導、
0:38:46	必要であろう。
0:39:21	ご説明しようと。
0:39:25	まだ確認して、
0:39:55	何を、
0:39:59	まずイイダシモジョウです。
0:40:01	まとめのところでは。
0:40:23	はい。
0:40:26	評価手法、
0:41:25	の強化というのは、
0:41:42	影響する。
0:43:48	フジムラパブリッシュ
0:43:59	3%の材料、
0:44:02	討論。はい。
0:44:04	浅井。
0:44:09	あわせて、
0:44:14	そう。
0:44:28	CT、
0:44:33	それをですね、
0:44:34	つまり、
0:44:35	はい。
0:44:39	でき
0:44:48	評価式。
0:44:54	そう。
0:44:57	まず一つ目の構成の影響が、
0:45:31	とか、
0:45:35	二つ目の、
0:45:43	パーセント。
0:45:44	3%は、
0:45:50	5%のカーブは、
0:46:02	それは、
0:46:05	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:08	須田。はい。
0:46:15	材料は 1%ぐらいですね。
0:46:29	現れない。
0:47:57	定性的な、
0:49:31	私の説明では、
0:49:51	多分、
0:52:35	はい。
0:52:55	わかりづらい。
0:53:06	教える。
0:53:16	データ。
0:53:16	出し方を、
0:53:18	はい。
0:53:26	指標とったのは、
0:53:40	雇用下。
0:53:51	材料の中でですね。
0:53:53	駅です。
0:53:55	火報は、
0:53:57	本当は析出しない状態。
0:54:05	本当は 1%しか。
0:54:14	はその辺、
0:54:19	調整
0:54:21	幾らかの時間を与えると、設置し始めて、
0:54:27	し始め、始発したいと。
0:54:30	指標を書こう。
0:54:34	析出する努力。
0:54:36	そうですね。
0:54:41	たくさんよりは、
0:54:43	Mini-C
0:54:46	設置する。
0:54:49	CMの原資は、
0:55:01	データ数、
0:55:05	過誤、
0:55:08	たくさんして動くことによって化合物を形成する。
0:55:12	そう。
0:55:15	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:17	さんより、
0:55:19	積雪現象を、
0:55:20	とらえる。
0:55:24	フォワードっていうのは関さん。
0:55:29	原資が動いて化合物を形成するときに、
0:55:33	日が動くかというのを、
0:55:36	すごくたくさん、時間たてばたくさん、
0:55:55	加工は、
0:55:56	労力なりが終わると。
0:56:07	データを使って、
0:56:08	憧れと拡散距離。
0:56:21	グラフ
0:56:23	大師線。
0:56:32	ウエエダは、先ほど
0:56:34	3%、パーミッシブが 3%3%、4%、5%、
0:56:42	買収の添加率ってならず、
0:56:44	ほとんど小原
0:56:46	一つ。
0:56:51	ですから、
0:56:52	間瀬岸現象を実験的に調べるため、
0:56:55	わざと析出させる。
0:56:57	別の言葉で言いますと、過飽和度ナカセ
0:57:06	の範囲内で、
0:57:07	隻数減少とらえるため、
0:57:10	まず、
0:57:12	汗
0:57:15	で、
0:57:16	直して、
0:57:18	それに対しまして、実際の材料が一番、
0:57:21	1%強ですね。
0:57:25	%4%、5%。
0:57:28	そういう試験で、
0:57:29	下方はどう、わざと高めて、赤色ループ動力を高めた試験。
0:57:38	評価。
0:57:40	いうところが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:44	それを調べるためにこういうSNP
0:57:48	へ、
0:57:51	どうか。
0:57:53	そう。
0:57:57	一つの
0:58:02	このグラフ。
0:58:03	はその、
0:58:04	眩しいの展開、
0:58:06	影響しない。
0:58:09	始まる条件。
0:58:12	同じ条件。
0:58:18	データで求めた。
0:58:20	細井。
0:58:24	違う。
0:58:25	細い実線があるんです。
0:58:28	これが実際の1%ぐらい。
0:58:31	が、
0:58:34	あるを保持し、
0:58:37	です。
0:58:40	もう、
0:58:42	言語、
0:58:44	独占で結んだ線。
0:58:47	それを60年。
0:58:50	優先。
0:58:53	60年間、
0:58:59	求めたカード、
0:59:05	オーバーラップ。
0:59:08	内側、
0:59:12	この条件、SNP線図上で原点側にいるということはその
0:59:18	マグネシウムとか、
0:59:20	析出板、
0:59:27	方向。
0:59:34	経過をまずし、
0:59:37	具志。
0:59:43	低下を生じ始める。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:46	それよりも、
0:59:50	パブリッシュがどんどん、
0:59:57	山積して、強度低下、
0:59:59	荘司。
1:00:08	始める。
1:00:09	データの、
1:00:10	オーバーラップしている。
1:00:14	材料の
1:00:17	条件
1:00:18	が、
1:00:23	イシイ接種。
1:00:30	は、
1:00:33	ここで、
1:00:36	説明しているのは、パブリッシュ 1%。
1:00:40	設定したときも、
1:00:42	すごい。
1:00:44	マグネシウムをもっと、
1:00:48	パーセンター
1:00:52	基準線が、
1:00:56	どこかの条件、
1:00:59	ものが出てくる。
1:01:00	その超えない条件であれば、
1:01:03	1060 年間でも積雪、
1:01:05	トダテ、
1:01:07	そういう領域、
1:01:08	1%のマグネシウムの領域、
1:01:12	赤い実線
1:01:14	を当該
1:01:15	%。
1:01:16	討論が入った状態での、
1:01:21	周波が 1%であれば、
1:01:26	違いますので、
1:01:27	は、
1:01:32	Publイシイ原価範囲。
1:01:36	1%。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:41	%。
1:01:43	かな。
1:01:44	SNP先生の評価結果から、
1:01:50	1%である
1:01:57	SNP線図上でわかりますので、
1:02:00	実際の原価率が例えば1点、仮に上限の1.4%。
1:02:06	で、その辺4%分もしかしたら若干析出し始めるところにかかるかもしれない
1:02:13	だとしても、1%分の間口分は必ず購入して、
1:02:17	最低限1%は絶対
1:02:20	60年後。
1:02:26	%クボゴコウ強化というのは必ず、
1:02:52	利用。
1:02:57	していただけたら。
1:14:37	まず、
1:14:51	倉島です。
1:14:54	藤。
1:14:55	1.4%の場合は、
1:14:58	フォワードができ、
1:15:02	今、示している赤い1%のマグネシウム。
1:15:06	基準線。
1:15:09	ちょっと、
1:15:12	シフトするといいますか、ただそのシフトする位置がです
1:15:17	今、実験データ、実験から試験から求めた式再生、
1:15:22	違わない。
1:15:32	あの、要するに、赤の今示している赤の、
1:23:10	原子炉
1:23:11	で、
1:24:03	結論
1:24:04	変わらないという結論。
1:24:07	でございますが、
1:24:13	同じところろう、
1:24:27	そう。
1:24:31	ただその、
1:24:35	大体

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:42	小さな
1:24:44	グレーの、
1:24:45	ただ丸っこい。
1:24:52	処理。
1:25:05	そうです。
1:25:10	そういう、
1:25:14	やっぱりそうだったりという違いはあれども、
1:25:25	変わっていない。
1:26:23	スケール左下に関わる、
1:26:27	下のスケール。
1:26:36	に際して、
1:29:17	使う。
1:29:44	は、
1:29:45	タグチ
1:33:16	ヤギイシハラのベーカー。
1:33:28	矢印使ってるのは、
1:33:33	現状はです。
1:33:35	ペーパー整理をした後、
1:33:37	若干、
1:33:42	現地
1:33:44	データ整理。
1:33:46	データがとれたと考えまして、
1:33:49	いや、
1:34:32	データ
1:34:39	何か企画。
1:34:41	はない。
1:35:00	はい。
1:35:02	はい。PLC。
1:35:04	衛藤。
1:35:06	パワーポイントの資料
1:35:10	1 ページ。
1:35:16	21 ページはですねそのSGを評価、
1:35:19	各評価した。
1:35:24	今日中に注記を示した。
1:35:29	わかる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:32	数は減り、
1:35:33	です。SRV
1:35:38	して、これが 10 万時間、
1:35:41	データ、
1:35:42	10 万時間で破断を生じる平均
1:35:45	或いはSRB版は、
1:35:52	これ機械学会で材料規格の中で、
1:35:59	はい。
1:36:01	ここで、10 万時間、
1:36:06	応力、クリープフォール、
1:36:09	強度を評価する
1:36:17	ま、
1:36:19	取らないといけない。
1:36:21	ガイソウクリープの試験という、外挿するだろう。
1:36:25	外挿する範囲を、
1:36:27	どこ
1:36:29	ですかっていうところ。
1:36:31	議論がござい
1:36:39	はい。
1:36:41	記載がある。
1:36:44	ある。
1:36:45	もっと 10 倍だと思って、
1:36:53	まあ、
1:36:55	ジャマール
1:36:56	10 倍を超えない。
1:37:27	評価する。
1:37:37	岩井。
1:37:39	公開クリープデータを使って、
1:37:41	一応、
1:37:42	星川です。
1:38:25	わかって、
1:38:41	今回、
1:38:42	申請で使ってる欠席っていうのは、当該
1:38:49	それが材料評価として正しい。
1:38:52	値、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:53	そこは。はい。
1:39:28	では、もっと低い。
1:39:31	当該材料。
1:39:34	考慮して、評価指標化した結果、意識はちょっと上にもっと上がって、
1:41:04	前回の審査の
1:41:06	説明の場で、
1:41:10	その時点でスキル継続してますっていうことを言った。
1:41:14	というのは、
1:41:15	ちょっと記憶が定かではございませんが、
1:41:26	ただその、
1:41:28	確実に説明したのはその、
1:41:30	まだ資源、
1:41:32	知見は多分、多分、そう時点で、2000 時間ぐらいの試験で、よしこは全然考えてなかった。
1:41:51	たっていう
1:41:52	のを、
1:41:55	おそらく、
1:41:58	そのときに説明するに、スキル継続していますっていうふうに明確に申し上げたどうか。
1:42:18	と、今回、
1:42:22	そぐわないと。
1:43:11	押出メーカーさん
1:43:13	プレス。
1:43:20	が、
1:43:22	例えば今回の
1:43:28	ハラ直径 302 回、
1:44:04	大きな
1:44:09	して、
1:44:10	材料
1:44:11	日です。
1:44:12	やっぱりですね、鑄造した状態のままですと、各制度、
1:44:35	今回の材料、
1:44:36	先ほどおっしゃった、
1:46:55	スカパースケート、最高
1:47:00	の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:01	個人し続けた。
1:47:05	距離計算式。
1:47:11	オカー使ってさ。
1:47:25	上回る
1:47:27	積
1:47:33	条件で3点
1:47:47	差。
1:47:48	パッケージをたくさんする
1:47:51	粒子分散強化です。
1:47:53	何か化合物、変化する。
1:48:00	上回る。
1:48:34	十年間試験するわけ。
1:48:40	ほとんど。
1:48:45	包絡する。
1:48:49	300度、
1:48:55	する。
1:48:56	印象残って、
1:48:58	そういうことが起こらない。
1:50:32	別紙10
1:50:36	3ページ。
1:50:40	もうちょっと別の条件も含めて、
1:50:57	ページ、
1:51:14	さっき、
1:51:26	50ページ。
1:51:28	でいうと、
1:51:29	図の番号でネットで40、
1:51:39	パリでぜひ、
1:51:47	評価上、
1:54:01	別。
1:54:12	よし。
1:54:35	10番。
1:55:16	だんだん減少。
1:55:18	三瓶菅。
1:55:30	原子の加来さん。
1:55:39	宇津さん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:40	される。こういう
1:55:46	多い。
1:55:47	氾濫技術。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。